



長期避難者等のための生活拠点の検討に当たって

1. 復興計画の策定

各町において、長期避難者対策等を策定
飯舘村(H24.8),大熊町(H24.9),富岡町(H24.9),
浪江町(H24.10),葛尾村(H24.12),双葉町(H25.6)

2. 住民意向調査の実施

国、県、避難元市町村において、長期避難者に対する支援策の具体化等のため、今後の生活再建に向けた意向等を把握

3. 長期避難者等の生活拠点の検討のための協議会

- 国、県、受入市町村、避難元市町村において、生活拠点整備のための諸課題等を検討
- 長期避難者等の生活拠点を確保するため、移転期間、移転規模、整備方法、制度的課題等について検討・調整 他

交付金制度の創設

「コミュニティ復活交付金」

平成25年度当初予算 503億円
平成25年度補正予算 512億円の内数※
平成26年度予算案 1,088億円の内数※

※「福島再生加速化交付金」の内数

- 復興公営住宅の整備を中心に、受入市町村の基盤整備等を推進
- コミュニティ維持などの避難者支援のためのソフト施策を一体的に実施

復興公営住宅の整備

原発避難者向けの復興公営住宅を整備

基盤整備等の推進

避難者の増加に対応する道路改良や学校施設整備などの実施

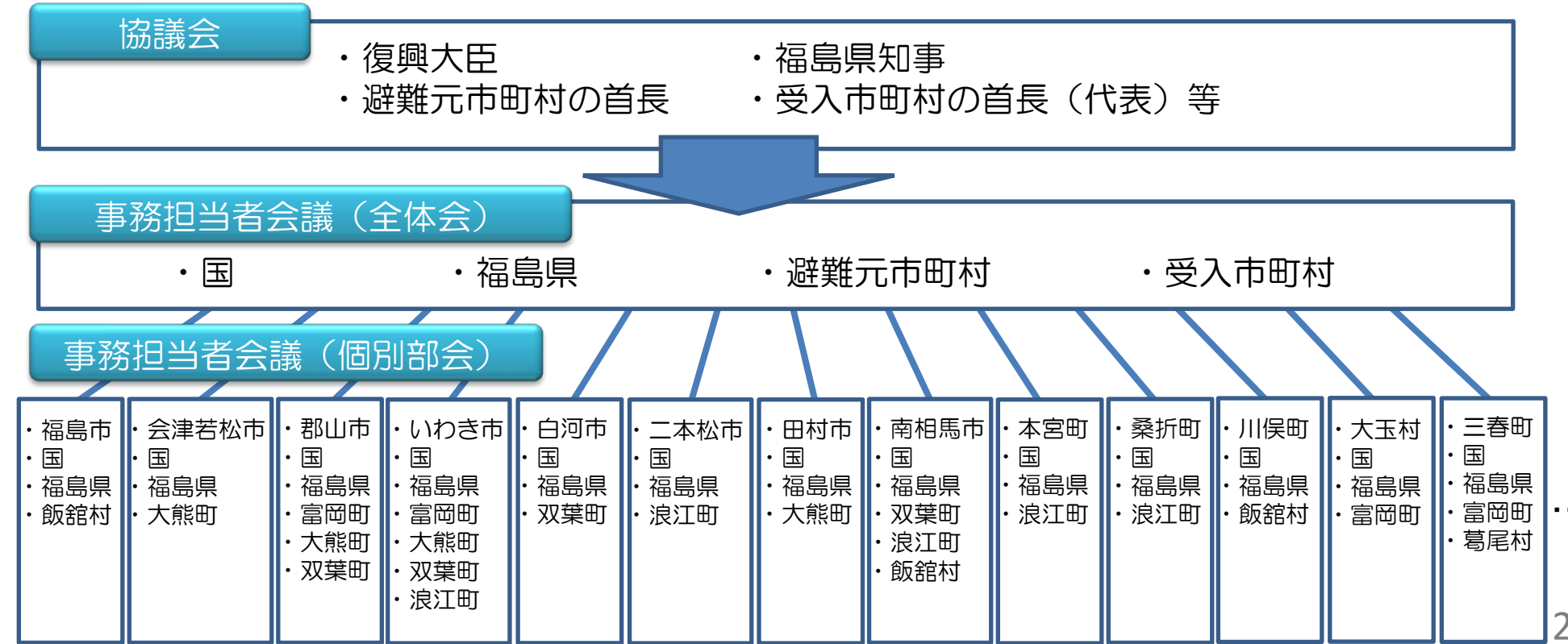
新たな生活拠点への移転

ソフト施策の実施

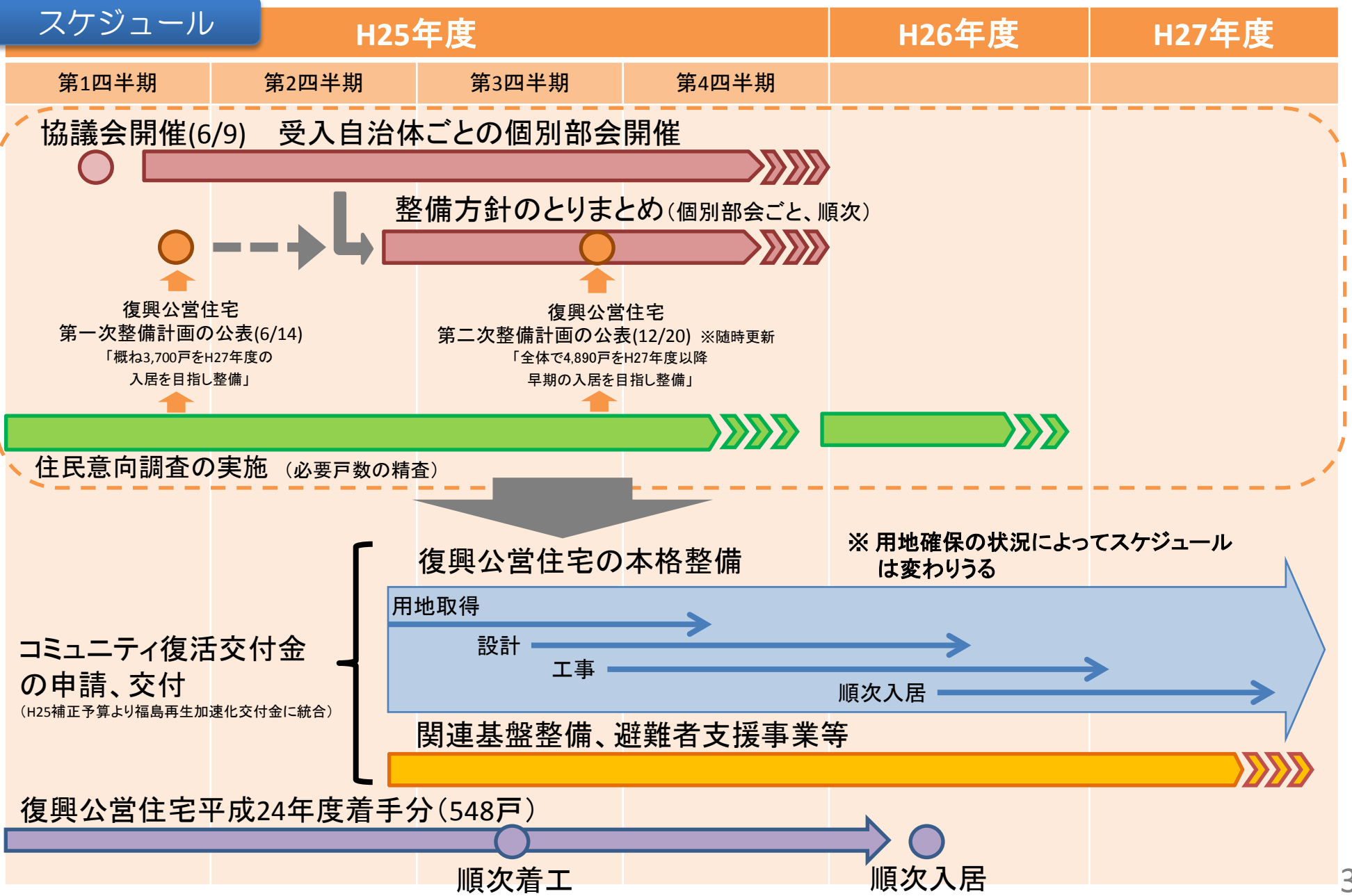
上記と一体でコミュニティ維持や健康管理などのソフト施策を実施

長期避難者の生活拠点の検討のための協議会

- ◆ 設置趣旨 避難期間が長期に及び避難者等のための生活拠点の確保、整備等に向けた検討を促進するため、国、福島県、避難指示区域が設定されている、または、かつて設定されていた市町村（避難元市町村）及び避難元市町村からの避難者を受け入れている市町村（受入市町村）からなる協議会を設置する。
- ◆ 協議事項 長期避難者等の生活拠点を確保するため、移転期間、移転規模、整備方法、制度的課題等について検討・調整 他
- ◆ 構成



今後のスケジュールについて



復興公営住宅の整備計画

これまでに実施した住民意向調査の結果を基に、復興公営住宅の概ねの整備戸数を算出。
今後の住民意向調査の結果等により、適宜見直しを実施。(※平成25年12月20日付けで整備戸数の見直しを実施。)

整備戸数: 全体で**4,890戸**

福島市	会津若松市	郡山市	いわき市	二本松市	南相馬市	川俣町	三春町	桑折町、大玉村、 川内村ほか
430戸	100戸	570戸	1,760戸	340戸	900戸	170戸	220戸	400戸

進捗状況

既に2,374戸の整備に着手。平成26年度から順次入居予定。

市町村	予定戸数	事業主体
福島市	129戸	福島県営・飯舘村営
会津若松市	90戸	福島県営
郡山市	347戸	福島県営
いわき市	1,042戸	福島県営
二本松市	70戸	福島県営
南相馬市	414戸	福島県営
桑折町	25戸	桑折町営※
川俣町	40戸	川俣町営
大玉村	67戸	大玉村営
三春町	125戸	葛尾村営
川内村	25戸	川内村営

※浪江町との協定に基づくもの。

コミュニティ復活交付金(長期避難者生活拠点形成交付金)
を活用して、復興公営住宅の整備を中心に、避難者受
入れに伴う基盤整備、避難者支援のためのソフト施策
を一体的に実施し、生活拠点を形成。

スケジュール

第一次計画(概ね3,700戸)は平成27年度までの入居を、
第二次計画(今回追加した1,190戸)は平成27年度以降
早期の入居を目指す。



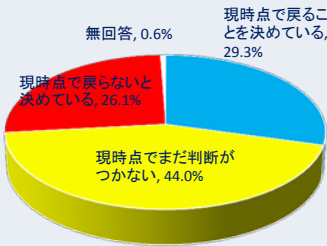
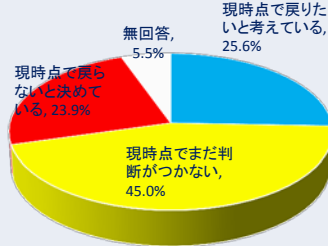
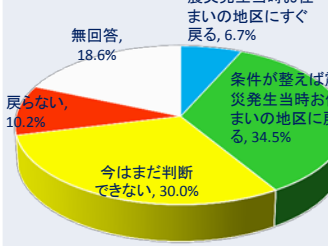
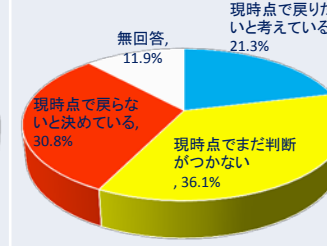
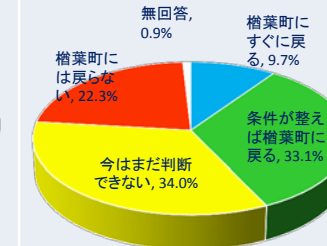
復興公営住宅イメージ(県営桜ヶ丘団地(喜多方市))

住民意向調査の結果概要①

市町村	富岡町（H25.9.27公表）	浪江町（H25.10.4公表）	双葉町（H25.12.6公表）	大熊町（H25.12.6公表）
実施主体	復興庁・福島県・富岡町			
調査時期	平成25年8月			
対象	全世帯主（分散避難の代表者含む）			
配布数	7,151世帯			
回答数	3,866世帯			
回収率	54.1%			
帰還意向				
	n=3,866 (全世帯主) n=6,132 (全世帯主) n=1,731 (全世帯主) n=2,764 (全世帯主)			
帰還を判断するために必要な情報（上位5位）	1 社会基盤の復旧時期の目途			
	2 放射線量の低下の目途、除染成果の状況			
	3 どの程度の住民が残るかの情報			
	4 原子力発電所の安全性に関する情報			
	5 避難解除となる時期の目安に関する情報			
帰還しない理由（上位5位）	1 放射線量が低下せず不安だから			
	2 原子力発電所の安全性に不安があるから			
	3 生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから			
	4 水道水などの安全性に不安があるから			
	5 医療環境に不安があるから			
避難期間中の生活の意向	復興公営住宅への入居意向			
n=3,866 (全世帯主)		n=6,132 (全世帯主)		n=1,731 (全世帯主)
				n=2,764 (全世帯主)

住民意向調査の結果概要②

H26.1.31時点

市町村	南相馬市（H25.11.1公表）	葛尾村（H25.11.1公表）	田村市（H25.2.5公表）	飯舘村（H26.1.31公表）	楡葉町（H25.2.8公表）
実施主体	復興庁・福島県・南相馬市	復興庁・福島県・葛尾村	復興庁・福島県・田村市	復興庁・福島県・飯舘村	復興庁・福島県・楡葉町
調査時期	平成25年8月～9月	平成25年8月～9月	平成24年11月～12月	平成25年11月	平成24年11月～12月
対象	全世帯主 （避難指示解除準備区域及び旧緊急時避難準備区域）	全世帯主（分散避難の代表者含む）	全世帯の代表 （避難指示解除準備区域及び旧緊急時避難準備区域）	全世帯主（分散避難の代表者含む）	15歳以上の全町民（中学生を除く）
配布数	5,677 世帯	663 世帯	932 世帯	3,024 世帯	6,986 人
回答数	3,543 世帯	418 世帯	603 世帯	1,458 世帯	3,888 人
回収率	62.4%	63.0%	64.7%	48.2%	55.7%
帰還意向	 無回答, 0.6% 現時点で戻ると決めている, 29.3% 現時点でまだ判断がつかない, 44.0% 現時点で戻らないと決めている, 26.1% n=3,543(避難指示解除準備区域及び旧緊急時避難準備区域の全世帯主)	 無回答, 5.5% 現時点で戻りたいと考えている, 25.6% 現時点でまだ判断がつかない, 45.0% 現時点で戻らないと決めている, 23.9% n=418(全世帯主)	 震災発生当時お住まいの地区にすぐ戻る, 6.7% 条件が整えば震災発生当時お住まいの地区に戻る, 34.5% 今はまだ判断できない, 30.0% 戻らない, 10.2% 無回答, 18.6% n=403(震災発生当時居住地区以外での生活者)	 現時点で戻りたいと考えている, 21.3% 現時点でまだ判断がつかない, 36.1% 現時点で戻らないと決めている, 30.8% 無回答, 11.9% n=1,458(全世帯主)	 無回答, 0.9% 楡葉町にすぐに戻る, 9.7% 条件が整えば楡葉町に戻る, 33.1% 今はまだ判断できない, 34.0% 楡葉町には戻らない, 22.3% n=3,888(15歳以上の全町民)
帰還後に求める行政支援（上位5位）	1 医療機関・介護・福祉サービスの再開 2 商店の再開 3 きめ細かいモニタリングとその継続 4 行政からの継続的な情報提供 5 イノシシ・ネズミ等の駆除	1 医療機関・介護・福祉サービスの再開 2 きめ細かいモニタリングとその継続 3 商店の再開 4 役場からの継続的な情報提供 5 イノシシ・ネズミ等の駆除	1 商店の再開支援 2 農林畜産業の支援・指導 3 田村市からの継続的な情報提供 4 継続的な健康管理の支援 5 生活用水の安全性の確保	1 医療機関・介護・福祉サービスの再開 2 イノシシ・ネズミ等の駆除 3 商店の再開 4 役場からの継続的な情報提供 5 きめ細かいモニタリングとその継続	1 商店の再開の支援 2 継続的な健康管理の支援 3 楡葉町からの継続的な情報提供 4 住宅再建の支援 5 コミュニティ再生の支援
帰還を判断するために必要な情報（上位5位）	1 社会基盤や商業施設の復旧時期の目途 2 放射線量の低下の目途、除染成果の状況 3 原子力発電所の安全性に関する情報 4 どの程度住民が戻るかの状況 5 放射線の人体への影響に関する情報	1 水道水などの生活用水の安全性 2 放射線量の低下の目途、除染成果の状況 3 社会基盤の復旧時期の目途 4 どの程度住民が戻るかの状況 5 原子力発電所の安全性に関する情報	1 放射線量の低下の目途 2 どの程度の住民が戻るかの情報 3 受領する賠償額の確定 4 地区内の商業施設の再開 5 地区内の学校の再開	1 放射線量の低下の目途、除染成果の情報 2 どの程度の住民が戻るかの状況 3 社会基盤の復旧時期の目途 4 避難解除となる時期の目安に関する情報 5 受領する賠償額の確定	1 医療、介護・福祉サービス、学校、商業施設等の再開 2 一定程度の放射線量の低下 3 東京電力による世帯ごとの賠償額の確定 4 どの程度の住民が帰還するかの情報 —
帰還しない理由（上位5位）	1 原子力発電所の安全性に不安があるから 2 医療環境に不安があるから 3 水道水などの安全性に不安があるから 4 生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから 5 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから	1 水道水などの安全性に不安があるから 2 放射線量が低下せず不安だから 3 原子力発電所の安全性に不安があるから 4 医療環境に不安があるから 5 避難先の方が生活利便性が高いから	1 放射線量に対する不安があるから 2 原子力発電所の安全性に不安があるから 3 医療環境に不安があるから 4 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから 5 町外への移動交通が不便だから	1 放射線量が低下せず不安があるから 2 生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから 3 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから 3 避難先の方が生活利便性が高いから 5 医療環境に不安があるから	1 放射線量に対する不安があるから 2 原子力発電所の安全性に不安があるから 3 医療環境に不安があるから 4 生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから 5 家が汚損、劣化し、住める状況ではないから

富岡町住民意向調査

記入上の注意

● 調査をお願いする方

ご回答は、**世帯の代表者の方**にお願いいたします。

現在世帯が何ヶ所かに分かれて避難されている場合は、**それぞれの場所にお住まいの代表者の方**に、ご回答をお願いいたします。

● ご回答方法

ご回答は、あてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。

「その他」に○をされた場合は、() 内に具体的な内容もご記入ください。

の中に具体的な内容の記入をお願いしている間には、具体的な内容（地名、数など）をご記入ください。

➤ 個人情報について

- ・調査票は記名式でお願いしております。（最終ページに「住所」、「氏名」、「連絡先」のご記入をお願いします）。
- ・調査票に記載いただいた個人情報は、富岡町、福島県及び復興庁において適切に管理するとともに、各種施策の検討目的以外には使用致しません。
- ・また、回答はすべて統計的な処理を行い、個別内容が公表されることはありません。
- ・この回答により、復興公営住宅入居や町への帰還など、あなたの今後の生活を決定づけることはありませんので、現在のお考えをご記入ください。

● ご提出方法

ご記入済みの調査票は、**8月19日（月）まで**に、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。

【お問い合わせ先】

復興庁「住民意向調査」
問い合わせセンター

フリーダイヤル 0120-955-576

〔設置期間：8月6日（火）～8月26日（月）平日10時～17時〕

はじめに、ご記入いただくあなたご自身のことについて教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問 1 あなたの現在の年齢(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. ~19歳 | 8. 50~54歳 |
| 2. 20~24歳 | 9. 55~59歳 |
| 3. 25~29歳 | 10. 60~64歳 |
| 4. 30~34歳 | 11. 65~69歳 |
| 5. 35~39歳 | 12. 70~74歳 |
| 6. 40~44歳 | 13. 75~79歳 |
| 7. 45~49歳 | 14. 80歳以上 |

【すべての方にうかがいます。】

問 2 現在のあなたの職業を教えてください。

仕事に就いている方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態) (○は1つ)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者(継続中もしくは再開済) | 7. パート・アルバイト |
| 2. 自営業・会社経営者(休業中) | 8. 学生 ⇒問 3 へ |
| 3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探していない) ⇒問 3 へ |
| 4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 10. 無職(職を探している) ⇒問 3 へ |
| 5. 団体職員 | 11. その他 (具体的に |
| 6. 公務員 |) |

【仕事に就いている方(問 2 (1) で「1」から「7」、「11」と回答した方)にうかがいます。】

(2) 業種 (○は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 農・林・漁・畜産業 | 7. 金融・保険業 |
| 2. 建設業 | 8. 医療・福祉 |
| 3. 製造業 | 9. 教育 |
| 4. 電気・ガス・水道業 | 10. 公務 |
| 5. 運輸業 | 11. その他 (具体的に |
| 6. 卸・小売り・飲食、サービス業 |) |

【仕事に就いている方(問 2 (1) で「1」から「7」、「11」と回答した方)にうかがいます。】

(3) 就業先の所在自治体

(都・道・府・県)

(市・町・村・区)

東日本大震災発生時および震災前の、あなたの状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問 3 震災発生当時にお住まいだった行政区を、以下から教えてください。(○は1つ)

1. 杉 内	9. 赤 木	17. 下郡山	25. 小良ヶ浜
2. 仲 町	10. 上本町	18. 毛 萱	26. 栄 町
3. 高津戸	11. 王 塚	19. 仏 浜	27. 新夜ノ森
4. 下千里	12. 本 町	20. 駅 前	28. 不 明
5. 大 菅	13. 岩井戸	21. 西 原	(わからない場合は住所
6. 夜の森駅前北	14. 清 水	22. 中 央	を記載してください)
7. 夜の森駅前南	15. 上 郡	23. 小 浜	[]
8. 新 町	16. 太 田	24. 深 谷	

【すべての方にうかがいます。】

問 4 あなたは、震災発生当時、世帯主でしたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 当時世帯主だった | 2. 当時世帯主ではなかった |
|-------------|----------------|

【すべての方にうかがいます。】

問 5 震災発生当時の、あなたの職業を教えてください。

当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源になっていた職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態) (○は1つ)

1. 自営業・会社経営者	7. 学生 ⇒問 6 へ
2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)	8. 無職(職を探していなかった) ⇒問 6 へ
3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)	9. 無職(職を探していた) ⇒問 6 へ
4. 団体職員	10. その他 [具体的に]
5. 公務員	
6. パート・アルバイト	

【仕事に就いていた方(問 5 (1) で「1」から「6」、「10」と回答した方)にうかがいます。】

(2) 業種 (○は1つ)

1. 農・林・漁・畜産業	7. 金融・保険業
2. 建設業	8. 医療・福祉
3. 製造業	9. 教育
4. 電気・ガス・水道業	10. 公務
5. 運輸業	11. その他 [具体的に]
6. 卸・小売り・飲食、サービス業	

【仕事に就いていた方(問 5 (1) で「1」から「6」、「10」と回答した方)にうかがいます。】

(3) 就業先の所在自治体

(都・道・府・県)

(市・町・村・区)

【すべての方にうかがいます。】

問 6 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような形態でしたか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) | 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) |
| 2. 持ち家(集合住宅) | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | 8. 親戚・知人宅 |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | 9. その他〔具体的に |
| 5. 公営住宅 | 〕 |

▼【問 6 で「1. 持ち家(一戸建)」「2. 持ち家(集合住宅)」と回答した方にうかがいます。】

問 6-1 震災発生当時にお住まいだった住宅は、現在どのような状況ですか。(○は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1. 解体をせざるを得ない被害、劣化等がみられる |
| 2. 修理すれば住める状況 |
| 3. 特に損傷はない ⇒問 7 へ |
| 4. 津波により、家が流出している ⇒問 7 へ |
| 5. わからない ⇒問 7 へ |

▼【問 6-1 で「1. 解体をせざるを得ない被害、劣化等がみられる」「2. 修理すれば住める状況」と回答した方にうかがいます。】

問 6-2 震災発生当時にお住まいだった住宅は、現在どのような被害や劣化等がありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 地震の影響と思われる大きな損壊等がある | 6. カビが多く発生している |
| 2. 津波被害を受けている | 7. 屋内の放射線量が高い |
| 3. 火災被害を受けている | 8. その他〔具体的に |
| 4. 動物等が侵入した跡があり荒れている | 〕 |
| 5. 雨漏りの形跡がみられる | |

避難状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問 7 あなたが現在避難されている先の自治体を教えてください。(○は1つ)

【 浜 通 り 】

1. いわき市
2. 相馬市
3. 南相馬市
4. 新地町

【 会 津 】

18. 会津若松市
19. 喜多方市
20. 会津美里町

【 中 通 り 】

5. 福島市
6. 郡山市
7. 白河市
8. 須賀川市
9. 二本松市
10. 田村市
11. 伊達市
12. 本宮市
13. 桑折町
14. 川俣町
15. 大玉村
16. 西郷村
17. 三春町

21. 福島県内のその他の市町村(具体的にご記入ください。)

→ (市・町・村)

22. 福島県外(具体的にご記入ください。)

→ (都・道・府・県) (市・町・村・区)

【すべての方にうかがいます。】

問 8 現在と震災発生当時の世帯構成についてうかがいます。

(1) 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前)	人	エ) 高校生	人
イ) 小学生	人	オ) 15～64 歳(中学・高校生を除く)	人
ウ) 中学生	人	カ) 65 歳以上の方	人

(2) 震災発生当時に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前)	人	エ) 高校生	人
イ) 小学生	人	オ) 15～64 歳(中学・高校生を除く)	人
ウ) 中学生	人	カ) 65 歳以上の方	人

(3) 震災発生当時ご一緒にお住まいであったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. 世帯でまとまって避難している(一人暮らし含む) | 3. 合計3か所に分散 |
| 2. 合計2か所に分散 | 4. 合計4か所以上に分散 |

【すべての方にうかがいます。】

問 9 現在お住まいになっている住宅はどのような住居形態ですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1. 応急仮設住宅(民間住宅・公営住宅などの借り上げ型。無償) | 6. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 応急仮設住宅(プレハブ型。無償) | 7. 親戚・知人宅 |
| 3. 公営住宅(1.は除く。有償) | 8. 持ち家(ご本人またはご家族所有) |
| 4. 民間賃貸(有償) | 9. その他 (具体的に) |
| 5. 給与住宅(社宅など) | |

【すべての方にうかがいます。】

問 10 現在、自動車は何台保有していますか。(○は1つ)

- | |
|------------|
| 1. 1台 |
| 2. 2台 |
| 3. 3台以上 |
| 4. 保有していない |

【すべての方にうかがいます。】

問 11 現在、ペットを飼っていますか。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------|
| 1. 犬を飼っている |
| 2. 猫を飼っている |
| 3. 犬、猫以外のペットを飼っている(具体的に) |
| 4. ペットは飼っていない |

ここからは、①避難期間中の住居②将来に関するご意向について、二段階でお聞きします。

まずは、避難期間中の住居についてお聞かせください。

福島県における原発避難者向け復興公営住宅について

福島県では、原発事故により避難されている方々のコミュニティの維持・形成の拠点となる復興公営住宅の整備計画を策定しています。

平成27年度までの入居を目指し、全体で概ね、3,700戸を整備する予定です。

現在、受入自治体毎に、整備に向けた具体的な協議を進めているところです。富岡町民向けに必要な戸数については、本住民意向調査の結果等を踏まえ検討します。

<整備戸数・箇所>

いわき市	南相馬市	郡山市	福島市	会津若松市	二本松市・桑折町・川俣町・大玉村・三春町 他
1,800 戸	410 戸	390 戸	170 戸	100 戸	830 戸

※ 整備戸数は、平成24年度に実施した住民意向調査の結果を基に算出した概ねのものであり、今後の関係市町村との協議や住民意向調査の結果等により、適宜見直しを行います。

現在、第1期分として、平成26年春からの入居を目指し、会津若松市、いわき市、郡山市において、下記の通り合計500戸の整備を進めています（第1期分は集合住宅タイプ）。

建設市町村名	地区名	予定戸数
いわき市	小名浜地区	200戸
	常磐地区	50戸
郡山市	喜久田町地区	50戸
	富田町地区	40戸
	安積町地区	30戸
	日和田町地区	20戸
	富久山町地区	20戸
	門田町地区	70戸
会津若松市	古川町地区	20戸

注：上記の「復興公営住宅」とは、原子力災害により避難指示を受けている方が、低廉な家賃で入居できる公営住宅です。

【すべての方にうかがいます。】

問 12 現在、福島県は上記の通り、復興公営住宅の整備を予定しています。あなたのご家族は、復興公営住宅への入居を希望しますか。（○は1つ）

1. 入居を希望する ⇒問 12-2 へ
2. 現時点では判断できない ⇒問 12-1 へ
3. 入居を希望しない ⇒問 12-8 へ

【問 12 で「2. 現時点では判断できない」と回答した方にうかがいます。】

問 12-1 復興公営住宅への入居を現時点で判断できない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 集合住宅に住むことに抵抗があるから
2. どの地域の復興公営住宅に入居できるかわからないから
3. 復興公営住宅の家賃、間取り等が詳細にわからないから
4. 周辺にある施設や住環境がわからないから
5. 近所にどういう人が住むかわからないから
6. 自身の生活の見通しが立っていないから
7. その他〔具体的に〕

【復興公営住宅へ入居を検討する方（問 12 で「1」、「2」と回答した方）にうかがいます。】

問 12-2 復興公営住宅に入居するに当たって、希望する地域と家族構成をお聞かせください。

<1世帯目>

(1)最も希望する自治体を教えてください。(○は1つ)

【町が具体的に検討している市町村】 1. 富岡町(低線量地区)「さくら富岡」 2. いわき市「つつじ富岡」 3. 郡山市「せきれい富岡」 4. 大玉村 5. 三春町	6. 福島市 7. 会津若松市 8. 二本松市 9. 南相馬市 10. 川俣町 11. 桑折町 12. 白河市	13. 須賀川市 14. 喜多方市 15. 田村市 16. 本宮市 17. 鏡石町 18. 小野町 19. 広野町	20. 檜葉町 21. 川内村 22. その他 具体的に
--	---	---	--

(2)家族構成をご記入ください。(人数で回答)※現在ご一緒に住まいの家族について、ご記入ください。

ア)未就学児(小学校入学前)	人	エ)高校生	人
イ)小学生	人	オ)15～64 歳(中学・高校生を除く)	人
ウ)中学生	人	カ)65 歳以上の方	人

<2世帯目>

分散して入居を希望しない場合は、(3)で「23」を選び、問 12-3 へ進んでください。

家族が多い等の理由により分散して入居を希望する場合は、(3)「1」から「22」の中から、最も希望する自治体を選び、(4)にもご回答ください。

(3)最も希望する自治体を教えてください。(○は1つ)

【町が具体的に検討している市町村】 1. 富岡町(低線量地区)「さくら富岡」 2. いわき市「つつじ富岡」 3. 郡山市「せきれい富岡」 4. 大玉村 5. 三春町	6. 福島市 7. 会津若松市 8. 二本松市 9. 南相馬市 10. 川俣町 11. 桑折町 12. 白河市	13. 須賀川市 14. 喜多方市 15. 田村市 16. 本宮市 17. 鏡石町 18. 小野町 19. 広野町	20. 檜葉町 21. 川内村 22. その他 具体的に 23. 分散して入居する希望はない
--	---	---	--

(4)家族構成をご記入ください。(人数で回答)※現在ご一緒に住まいの家族について、ご記入ください。

ア)未就学児(小学校入学前)	人	エ)高校生	人
イ)小学生	人	オ)15～64 歳(中学・高校生を除く)	人
ウ)中学生	人	カ)65 歳以上の方	人

【分散して復興公営住宅へ入居を希望する方（問 12-2(3)で「1」から「22」に回答した方）にうかがいます。】

問 12-3 復興公営住宅へ2戸以上に分かれて入居する場合、現在ご一緒に住まいの家族との生活について、どのような形を希望しますか。(○はいくつでも)

1. 隣接する別の住宅で生活	3. 隣接、近接しない別の住宅で生活
2. 同じ敷地内の別の住宅又は近くの住宅で生活	4. その他(具体的に)

【現在分散して避難されている方（問 8(3)で「2」から「4」と回答した方）にうかがいます。】

問 12-4 復興公営住宅に入居する場合、分散して避難している家族との同居について、どのような形を希望しますか。(○はいくつでも)

1. 同じ住宅での生活	4. 隣接、近接しない別の住宅で生活
2. 隣接する別の住宅で生活	5. その他(具体的に)
3. 同じ敷地内の別の住宅又は近くの住宅で生活	6. 分散して避難している家族は、復興公営住宅への入居を希望しない

【復興公営住宅へ入居を検討する方（問 12 で「1」、「2」と回答した方）にうかがいます。】

問 12-5 あなたが希望する自治体としてご回答になられた理由はどのような理由ですか。

（○はいくつでも）

1. 放射線量や原子力被害の危険性が少ない(ない)から
2. 気候や風土が良いから
3. 富岡町に近いから
4. 現在の避難先に近いから
5. 人間関係やコミュニティ活動を大切にしたいから
6. 地域の方が多く住んでいるから
7. 分かれて住んでいる家族が近くにいるから
8. 電車やバスなど公共交通機関が整っているから
9. 医療機関(病院・診療所)が整っているから
10. 介護・福祉サービスが整っているから
11. 学校など教育施設が整っているから
12. 子どもに適した教育(保育)環境があるから
13. 商店やスーパーなど生活に必要な商業施設が整っているから
14. 働く場所や機会が多いから
15. 自分の事業用地や事業に適しているから
16. 従業員を雇用しやすいから
17. その他(具体的に

)

【復興公営住宅へ入居を検討する方（問 12 で「1」、「2」と回答した方）にうかがいます。】

問 12-6 復興公営住宅に入居する場合に、その住宅に近接する施設、機能として必要だと思うものは何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 医療施設 | 6. 役所(役場)出張所 |
| 2. 介護・福祉施設 | 7. 公園・広場 |
| 3. 学校 | 8. 貸し農園、家庭菜園 |
| 4. 保育施設 | 9. その他 |
| 5. 商店 | （具体的に |

）

【復興公営住宅へ入居を検討する方（問 12 で「1」、「2」と回答した方）にうかがいます。】

問 12-7 復興公営住宅に入居する場合に、サービスとして必要だと思うものは何ですか。（○は3つまで）

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 避難住民同士の交流会等の開催 | 5. 健康相談員の設置 |
| 2. 地元住民との交流会等の開催 | 6. その他 |
| 3. 高齢者向けの見守り(巡回等) | （具体的に |
| 4. 子どもの学習支援 | |

）



9 ページ 問 12-12 へ
お進みください

【問 12 で「3. 入居を希望しない」と回答した方にうかがいます。】

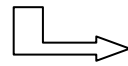
問 12-8 あなたは今後の避難期間中の住居をどのようにお考えですか。(○は1つ)

1. 今の住居で当面、継続して暮らしたい ⇒問 12-9 へ
2. 現在居住している 市町村内の別の住居 へ引っ越したい ⇒問 12-11 へ
3. 現在居住している 市町村以外 へ引っ越したい ⇒問 12-10 へ
4. 現時点ではわからない、判断できない ⇒問 12-12 へ

【問 12-8 で「1. 今の住居で当面、継続して暮らしたい」と回答した方にうかがいます。】

問 12-9 今の住居で継続して暮らしたい理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------------------------------|
| 1. 今の地域コミュニティになじんでいるから | 7. 子どもを転校させたくないから |
| 2. 立地が気に入っているから | 8. 自分又は家族の持ち家だから |
| 3. 間取り等今の住宅が気に入っているから | 9. 今の住宅の家賃が無償だから
(家賃が賠償対象になっているから) |
| 4. 現在の職場が近くて便利だから | 10. 引っ越しを繰り返すのがいやだから |
| 5. 買い物等の日常生活に便利だから | 11. その他 [具体的に |
| 6. 防犯上安心だから |] |



9 ページ 問 12-12 へ
お進みください

【問 12-8 で「3. 現在居住している市町村以外へ引っ越したい」と回答した方にうかがいます。】

問 12-10 避難期間中に、転居を希望される自治体を教えてください。(○は1つ)

【 浜 通 り 】

1. いわき市
2. 相馬市
3. 南相馬市
4. 広野町
5. 檜葉町
6. 川内村
7. 新地町

【 中 通 り 】

8. 福島市
9. 郡山市
10. 白河市
11. 須賀川市
12. 二本松市
13. 田村市
14. 伊達市
15. 本宮市
16. 桑折町
17. 川俣町
18. 大玉村
19. 西郷村
20. 三春町

【 会 津 】

21. 会津若松市
22. 喜多方市
23. 会津美里町

24. 福島県内のその他の市町村(具体的にご記入ください。)

→

(市・町・村)

25. 福島県外(具体的にご記入ください。)

→

(都・道・府・県)

(市・町・村・区)

【問 12-10 で「2. 現在居住している市町村内の別の住居へ引っ越したい」

「3. 現在居住している市町村以外へ引っ越したい」と回答した方にうかがいます。】

問 12-11 避難期間中の現在の居住地から他への避難先への移動を希望する場合、希望する住宅はどのような形態ですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) | 6. 給与住宅(社宅など) |
| 2. 持ち家(集合住宅) | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | 8. 親戚・知人宅 |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | 9. その他 |
| 5. 公営住宅(居住制限者向けの復興公営住宅を除く) | 【具体的に】 |

【すべての方にうかがいます。】

問 12-12 避難期間中の住宅や居住環境についてご意見があればお書きください。

【すべての方にうかがいます。】

問 12-13 避難期間中の生活において困っていること、改善を求めることがあればお書きください。
(医療、教育、介護・福祉、就労、コミュニティなど)

次に、将来に関するご意向についてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 13 今後の職業についてどのように考えていますか。(○は1つ)

【震災時の職業が自営業・会社経営者以外の方は、下記にご回答ください。】

1. 震災発生当時から同じ職場で働いており、今後も働き続けたい
2. 震災発生後に転職又は就職し、今後も現在の職場で働き続けたい
3. 今後、震災発生当時に勤めていた 職場付近 で職場が用意されるなら、そこで働きたい
4. 今後、震災発生当時に勤めていた 職場付近以外 の職場で働きたい

→ 希望地があれば、具体的にご記入ください

(都・道・府・県)

(市・町・村・区)

5. 今後、働く予定はない
6. その他

(具体的に

【震災時の職業が自営業・会社経営者の方は、下記にご回答ください。】

1. 現在仕事をしており、今後も続けたい
2. 現在は休業しているが、震災発生当時の仕事の再開が 元の場所 で見通しが立っている
3. 現在は休業しているが、震災発生当時の仕事の再開が 元の場所以外 で見通しが立っている

→ 具体的にご記入ください

(都・道・府・県)

(市・町・村・区)

4. 現在は休業しており、震災発生当時の仕事の再開の見通しは立っていないが、元の場所 で再開させたい
5. 現在は休業しており、震災発生当時の仕事の再開の見通しは立っていないが、元の場所以外 で再開させたい

→ 具体的にご記入ください

(都・道・府・県)

(市・町・村・区)

6. 今後、仕事をする予定はない
7. その他

(具体的に

【問 13 で「3. 震災発生当時に勤めていた職場付近で職場が用意されるなら、そこで働きたい」

「4. 今後、震災発生当時に勤めていた職場付近以外の職場で働きたい」と回答した方にうかがいます。】

問 13-1 職場を選ぶ際に、重要視することは何ですか。(○は3つまで)

1. 職場までの通勤時間
2. 勤務地(通勤時間を除く)
3. 職種・業種
4. 給料
5. 職場の規模
6. 雇用形態
7. 社会保険の有無
8. 所定労働時間
9. その他

(具体的に

【すべての方にうかがいます。】

問 14 将来、富岡町の避難指示が解除された後の町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。
(現在一緒にお住まいの家族の一部だけでも戻りたいと考えている場合は「1」を選んでください)(○は1つ)

- | | | |
|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 現時点で戻りたいと考えている
⇒問 14-3 へ | 2. 現時点でまだ判断がつかない
⇒問 14-1 へ | 3. 現時点で戻らないと決めている
⇒問 14-6 へ |
|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|

【問 14 で「2. 現時点でまだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問 14-1 富岡町へ戻ることを判断する上で必要と思う情報等について、あてはまるものをすべて教えてください。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 避難解除となる時期の目安に関する情報 |
| 2. 道路、鉄道、学校、病院などの社会基盤(インフラ)の復旧時期の目途 |
| 3. どの程度の住民が戻るか |
| 4. 放射線量の低下の目途、除染成果の状況 |
| 5. 中間貯蔵施設の情報 |
| 6. 原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況) |
| 7. 放射線の人体への影響に関する情報 |
| 8. 働く場の確保の目途 |
| 9. 受領する賠償額の確定 |
| 10. その他(具体的に) |
| 11. 現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない ⇒問 15 へ |

【問 14-1 で「1」から「10」と回答した方にうかがいます。】

問 14-2 上記(問 14-1)で選んだ情報等のうち、重視したいものを3つまで選んで、選択肢番号の欄にご記入下さい。

そして、その情報等について、どのような条件であれば戻りたいと考えますか。
具体的な条件の内容をお書きください。

選択肢番号	具 体 的 な 内 容
(例) 2	元の人口の半分でも戻ってくるのであれば

14 ページ 問 15 へお進みください

【問 14 で「1. 現時点で戻りたいと考えている」と回答した方にうかがいます。】

問 14-3 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望されますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 元の持ち家(自宅)(建替える場合を含む) | 7. 給与住宅(社宅など) |
| 2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建ての持ち家を建てたい | 8. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 3. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい | 9. 親戚・知人宅 |
| 4. 民間賃貸住宅(一戸建て) | 10. その他(具体的に) |
| 5. 民間賃貸住宅(集合住宅) | |
| 6. 公営住宅 | 11. 現時点では判断できない |

「1.元の持ち家(自宅)(建替える場合を含む)」を選んだ方 ⇒ 次ページ 問 14-4 へお進みください

「2.自宅とは別の場所に新たに一戸建ての持ち家を建てたい」から

「10.その他」を選んだ方

⇒ 次ページ 問 14-5 へお進みください

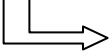
「11.現時点では判断できない」を選んだ方

⇒ 次ページ 問 15 へお進みください

【問 14-3 で「1. 元の持ち家（自宅）（建替える場合を含む）」と回答した方にうかがいます。】

問 14-4 元の持ち家に戻る場合、ご自宅に対してどのような修繕などが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

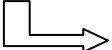
- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1. 震災で壊れた部分の修繕 | 7. 解体し建替え |
| 2. 住宅外壁の修繕 | 8. その他（具体的に |
| 3. 屋根などの修繕 | |
| 4. 住宅内部のリフォーム | 9. 修繕の必要はない |
| 5. 家財などの買換え | 10. 帰還時期がわからないためどの程度の修繕 |
| 6. 住宅の清掃・消毒 | が必要かわからない |

 14 ページ 問 15 へお進みください

【問 14-3 で「2」から「10」と回答した方にうかがいます。】

問 14-5 元の持ち家以外を希望される理由は、何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1. 元の持ち家（自宅）周辺の放射線量の高さが心配だから | 5. 元の持ち家（自宅）が荒廃しているから |
| 2. 元の持ち家（自宅）周辺に住む人が少ないと思うから | 6. その他（具体的に |
| 3. 富岡町内の新たな場所で生活を開始したいから | |
| 4. 今後、津波の被害を受けることが心配だから | |

 14 ページ 問 15 へお進みください

【問 14 で「3. 現時点で戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 14-6 現時点で戻らないと決めている理由はどのようなことですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 【帰還の前提・健康に関わるもの】 | 【今後の生活に関わるもの】 |
| 1. 放射線量が低下せず不安だから | 14. 高齢者・要介護者だけの世帯なので生活が不安だから |
| 2. 原子力発電所の安全性に不安があるから | 15. 他の住民も戻りそうにないから |
| 3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから | 16. 今後の津波被害を受ける可能性があるから |
| 【町内の復旧状況に関わるもの】 | 17. 帰還までに時間がかかるから |
| 4. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから | 18. 避難先で仕事を見つけているから |
| 5. 富岡町での事業の再開が難しいから | 19. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから |
| 6. 営農などができそうにないから | 20. 避難先の方が生活利便性が高いから |
| 7. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから | 21. その他（具体的に |
| 8. 富岡町外への移動交通が不便だから | |
| 9. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから | |
| 10. 医療環境に不安があるから | |
| 11. 介護・福祉サービスに不安があるから | |
| 12. 教育環境に不安があるから | |
| 13. 生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから | |

【問 14 で「3. 現時点で戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 14-7 帰還しない場合に、居住を希望する自治体はどちらですか。その自治体を教えてください。

(1) 現在のお住まいの自治体にそのまま居住されるご予定ですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 現在住んでいる自治体に住むつもり | } ⇒問 14-9 へ |
| 2. 現状ではどうするか決まってない | |
| 3. 別の自治体に転居したい | |

↓
【問 14-7(1) で「3. 別の自治体に転居したい」と回答した方にうかがいます。】

(2) 転居を希望される自治体を教えてください。(○は1つ)

【 浜 通 り 】

1. いわき市
2. 相馬市
3. 南相馬市
4. 広野町
5. 檜葉町
6. 川内村
7. 新地町

【 会 津 】

21. 会津若松市
22. 喜多方市
23. 会津美里町

24. 福島県内のその他の市町村(具体的にご記入ください。)

→ (市・町・村)

【 中 通 り 】

8. 福島市
9. 郡山市
10. 白河市
11. 須賀川市
12. 二本松市
13. 田村市
14. 伊達市
15. 本宮市
16. 桑折町
17. 川俣町
18. 大玉村
19. 西郷村
20. 三春町

25. 福島県外(具体的にご記入ください。)

→ (都・道・府・県) (市・町・村・区)

【問 14-7(1) で「3. 別の自治体に転居したい」と回答した方にうかがいます。】

問 14-8 転居する場合に、希望する住宅はどのような形態ですか。(○は1つ)

1. 持ち家(一戸建)
2. 持ち家(集合住宅)
3. 民間賃貸住宅(一戸建)
4. 民間賃貸住宅(集合住宅)
5. 公営住宅
6. 給与住宅(社宅など)
7. 家族のどなたかのお住まい・実家
8. 親戚・知人宅
9. その他(具体的に)
10. 現時点では判断できない

【問 14 で「3. 現時点で戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 14-9 震災時に居住されていた富岡町に戻らない場合に、今後の生活においてどのような支援を求めますか。(〇はいくつでも)

1. 住宅の確保の支援
2. 継続的な健康管理の支援
3. 雇用確保の支援
4. 仮設住宅・借り上げ住宅の継続的利用
5. 役場からの継続的な情報提供
6. 一時帰宅支援
7. その他(具体的に

)

【すべての方にうかがいます。】

問 15 国や自治体への要望、復興に対するあなたの展望やお気持ちなどをご自由にお書きください。

最後に、あなたご自身のことについて教えてください。

本調査は、今後の復興公営住宅整備に向けて、住民のみなさまのご意見や要望などをおうかがいすることを目的として実施しております。今後、改めて、復興公営住宅について、詳しくご意向をお聞きする場合がありますので、現在のご住所とご連絡先のご記入をお願いいたします。

なお、当該欄にご記入いただくことによって、復興公営住宅への入居申し込みや入居の確約となるわけではありません。

F1 現在のあなたの住所(番地、アパート名・部屋番号までご記入ください)

F2 あなたの氏名

F3 あなたの連絡先(電話番号)

以上でご回答いただく内容は終わりです。

ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返送封筒にご記入済み調査票を入れて、
8月19日(月)までに郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。